

新年のあいさつ



市長 西村和平

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、健やかに希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

市長就任から3度目の新年を迎え、結果が求められる時期になってきました。この間、市長としての使命は、市民の皆さまの思いを汲み上げ市政に反映し、皆さまにお示ししたことを着実に実行していくことと考え、市政をすすめてまいりました。現在、マニフェスト81項目の約4割は達成、未着手は2項目のみとなりました。

1月から水道料金の平均9.65%引き下げ実施（2年前の平均11.6%と合せて公約の20%引き下げ）と宇仁地区の小学校新校舎での授業開始や市制発足以来の懸案だった全中学校給食の実施、アステシアかさいにふるさとハローワークを開設。2月には、姉妹都市プルマン市との交流を5年ぶりに再開。3月には、玉丘史跡公園に大型遊具設置や多目的グラウンドの人工芝化（グラウンドゴルフやフットサルに活用）、市道北条長線的全線開通。4月にはゴミ袋半額や幼稚園保育料20%の引き下げなど、子育て支援策から高齢者施策まで様々な分野で変化を実感していただけます。

市の財政の危機は脱したものの、厳しい状況は続いています。今やるべきことはやらねばなりません。財政運営の難局を乗り切るため、10年計画の行財政プランを策定しました。必要な事業を行ったうえで、10年後には基金（貯金）は増やし、市債残高（借金）も減らすという計画で、着実に進んでいます。

今年は、マニフェストに掲げた施策の実現、ふるさと創造会議の展開、播磨国風土記1300年の取り組みにより、ふるさと加西の再生に向けて大きく飛躍する年にしたいと考えています。

結びに、市政へのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



議長 森元清蔵

新年あけまして、おめでとうございます。市民の皆さまには、ご家族お揃いで清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、市議会の運営並びに活動に対して格別のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

市議会では、市民が主人公として安心して暮らせるまちづくりの推進に向けて、平成22年6月に「議会基本条例」を制定し、3年半が経過しました。この間、行政の監視及び立法機能とともに情報の公開、議員の資質向上を目指してまいりました。議会報告会では、市議会としての決定事項を報告し、市民の皆さまとの意見交換を行ってまいりました。「議会だより」についても、活動状況をわかりやすくより多くの内容をお伝えするために、ページ数の増や色彩の変更など、工夫を凝らしております。今年も市民の願いが実現していく市政に向けて努力してまいります。

市政においては、住みよい加西づくりに向けて、校舎の耐震化と施設整備、全中学校給食の実現、水道料金の値下げ、ごみ処理広域化による経費の削減等、改善されてきています。こうした取り組みも、財政において10年計画を立て、将来を見据えて実行することによって実現しています。

今後、各地区に「ふるさと創造会議」を立ち上げ、身近な地域で「こうしたい」「こうありたい」という思いを出し合っ、地域の目標を設定し、その目標に向かってまい進していけば目標は必ず実現します。市議会として、「ふるさと創造会議」との新たな連携も図りながら、快適な市民生活の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

市民の皆さまには、より一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



教育長 松本直行

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素より、加西市教育行政の充実に、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年11月12日に教育長を拝命し、その使命の重さに身の引き締まる思いであります。これまでの教育現場での経験を生かし、重責をまっとうすべく、誠心誠意、尽力していく所存です。

さて、現代社会は、少子・高齢化、グローバル化、高度情報化等の急激な変化を続け、それに伴い子どもたちを取り巻く環境も大きく変化しています。このような中、子どもたちの確かな成長を支え、生涯にわたって自らの夢や志の実現に努力する人を育てていくことが教育の使命だと考えております。

本年も、新しい時代を切り拓くところ豊かな人づくりをめざし、0歳から15歳までの発達や学びの連続性を保つ教育を進めるとともに、「確かな学力」の定着、「豊かな心」「健やかな体」の育成に努めてまいります。

また、生涯学習においては、幼児から高齢者までの多様なニーズに応えるため、さまざまな学習機会の場を整備し、社会教育の充実とスポーツの振興を図ってまいります。

教育は未来への礎です。愛と信頼を基盤に、学校・家庭・地域が手を携えて、子どもたちが、自らの力で未来を切り拓いていけるよう、全力で取り組んでまいります。本年も、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして、素晴らしい年となりますよう、ご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

すべての中学校で給食を開始「北部学校給食センター」完成

子どもたちの健やかな成長を願い、安全安心でおいしい給食を提供するため、「加西市北部学校給食センター」が平成25年12月15日、北条中学校の敷地内に完成しました。

1月14日から北条・善防・泉中学校の学校給食を開始します。これにより、すべての中学校で給食が実施されることになりました。

3学期の給食費は、これまでの学校給食センターの価格に合わせ、1食あたり幼稚園203円、小学校228円、中学校250円に統一します。

調理供給

施設名	対象となる学校
北部学校給食センター	北条中、善防中、泉中、富田小、賀茂小、下里小、西在田小、特別支援学校、西在田幼
南部学校給食センター	加西中、九会小、富合小、日吉小、宇仁小
単独調理場	北条小、北条東小、泉小、北条幼、北条東幼、泉幼



一日最大2000食の調理能力のある「北部学校給食センター」



煮物・汁物などを調理する「ガス回転釜」